

専用IPコアにより
位相シフト制御を
実現できます。

- IPFPGA24 ボード専用の IP コアを提供します
- IPコアを使用して FPGA 制御ロジックを容易に実装可能です
- 専用関数により位相シフト量を設定可能です
- 機器動作中でも位相シフト量を含むパラメータ値を変更しデバッグが可能です

IPコアとは

半導体分野では、CPUや画像処理回路、メモリなど LSI を構成する機能ブロックを設計資産ととらえて "IP (Intellectual Property) コア" あるいは、単純に "IP" と呼ぶ。
参考：電子情報通信学会知識ベース知識の森 10 群 3 編システムオンチップ技術

対象ユーザ

双方向絶縁型 DCDC コンバータ 設計者 双方向ワイヤレス給電システム 設計者

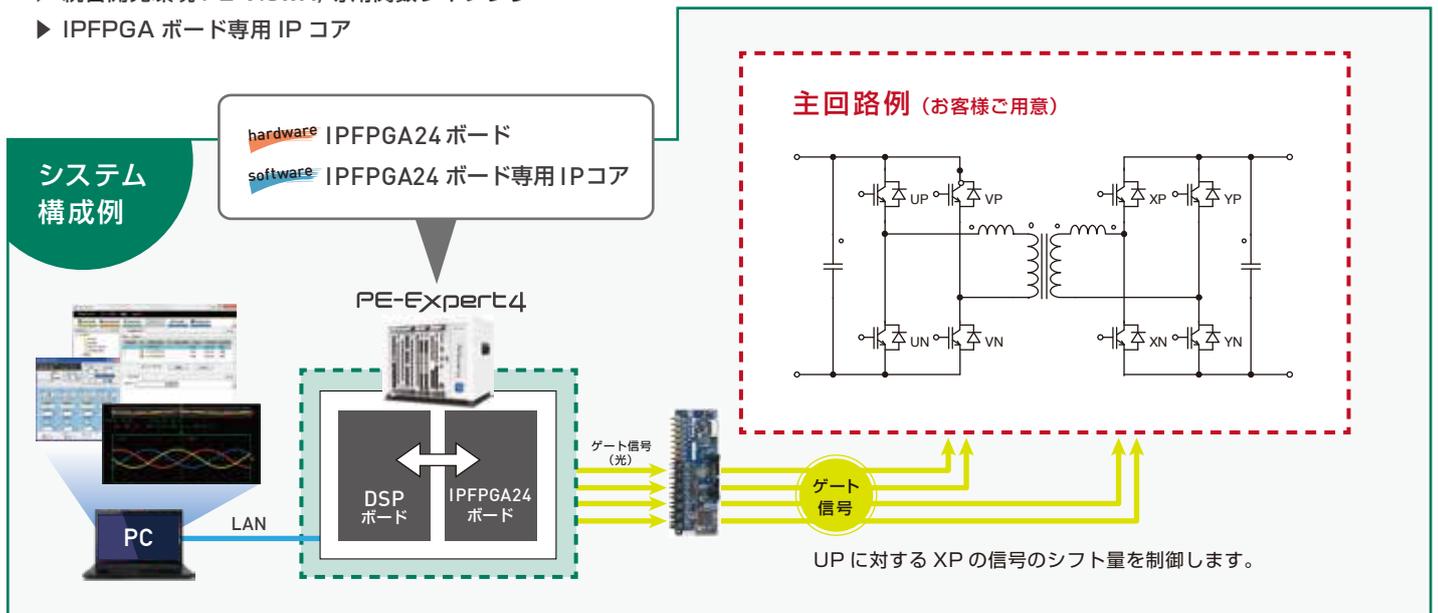
必要な製品構成例

PE-Expert4

- ▶ DSP ボード
- ▶ IPFPGA24 ボード
- ▶ 専用ラック
- ▶ 統合開発環境 PE-ViewX, 専用関数ライブラリ
- ▶ IPFPGA ボード専用 IP コア

FPGA 開発環境

- ▶ Vivado Design Suite ※Xilinx 社製
- ▶ HW-USB-II-G (プラットフォームケーブル) ※Xilinx 社製



サンプルロジックは、実装の一例として無償にて提供しており、完全な動作を保証するものではありません。
本サンプルもしくは本サンプルを基に変更を行ったロジックを利用する場合は、実験環境に応じた各種設定及び検証作業をお客様ご自身で行ってくださいますようお願いいたします。

